



未来へ羽ばたけ！『新成人の誓い』

8/15 農林会館「住田町成人式」の1コマ

今年も農林会館で成人式が行われました。新成人は久しぶりに会う同級生と交流を深めながら、社会人としての自覚を改めて胸に刻み、大人への一歩を踏み出しました。

8月の主な内容

- P 2 自覚と誇りを胸に！～町成人式～
- P 5 有住中男女ともに4連覇！
- P 8 まちの話題「東西南北」

- P 4 東北大会制覇！男子共通800M
- P 7 地域住民活動情報
- P 10 介護保険からのお知らせ



実行委員長の佐々木さんがあいさつ

【第二部】（交流会）
 ～味わい知る、ふるさとすみた～
 記念撮影のあと、会場を多目的ホールに移して、新成人でつくる成人式実行委員会が主催した「味わい知る、ふるさとすみた」と題した昼食会が開かれました。
 町内産の食材を使った料理の清流米おにぎり、清流豚の冷シャブ、かまもち、古代米のひつつみなどが振る舞われました。
 出席者たちは、ふるさとの味に舌鼓を打ち、再会を喜びながら近況を語り合うなど賑やかなひとときを過ごしました。

この会を企画した成人式実行委員会の実行委員長を務める佐々木翔太さんがあいさつをし、地元で暮らすメンバーで実行委員会をつくり先月から準備を進めてきた。住田の食材を使った交流会をと企画を練ってきました。たくさんの方が出席してくれて本当にうれしい」と笑顔で話しました。
 また、新成人として社会の一員として義務や責任を果たすことをしっかりと心に留めて、住田の次代を担えるよう頑張りたい」とも話していました。
 またこの会には、世田米中学校恩師の伊東孝志先生と、有住中学校恩師の山内薫先生がお祝いに駆けつけ、新成人になった教えた子たちを激励しました。
 最後に、新成人が母校の校歌を合唱し、万歳三唱で締めくくり社会の一員としての意識を新たにしていきました。

スナップ・ショット



水沼和子教育委員長の話を熱心に聞く



同級生と久しぶりに再会し笑顔があふれる



同級生と近況を語り合う



新成人を祝って「乾杯！」

～平成20年度成人式～
 自覚と誇りを胸に！



【第一部】（式典）

町の成人式は十五日、町農林会館で開催されました。
 今年は、昭和六十三年四月二日から平成元年四月一日生まれの八十一人（男四十九人、女三十二人）が晴れて大人の仲間入りをし、式典には七十一人が参加して、新成人としての決意を新たにしました。
 式典では、はじめに新成人一人ひとりが紹介され、名前を呼ばれると、スーツやワンピース姿の新成人たちは緊張の面持ちで、はい」と返事をし、新成人としての決意を新たにしました。
 新成人の紹介のあと、多田欣一町長が、皆さんが住田町民や住田町出身者としての自覚と誇りを胸に、町の発展に尽力されることを期待します」とあいさつしました。
 また、荒木久一町議会議長と千葉昌宏選挙管理委員会委員長が新成人のこれからの活躍に期待しながら新成人に祝福と激励の言葉を贈りました。
 新成人を代表して、会社員の小野秀徳さんと町臨時職員佐々木美喜さんが多田町長を前に、誰もが生きがいを持って暮らし、自然と共存できる豊かな社会づくりに努力していきたい」と二十歳の抱



多田町長のあいさつや来賓のお祝いの言葉を真剣に聞く新成人

負を述べました。
 式典に招かれた、町議会議員や選挙管理委員、教育委員、社会教育委員、地区公民館長、小中学校長など約六十人が、新成人の門出を温かく見守りました。



男子共通800M

東北大会制覇！

1分57秒84

大会の結果を多田町長に報告する松田くん

自己ベストで東北制覇！

第二十九回東北中学校陸上競技大会が九日と十日の二日間、山形県天童市の総合運動公園で開催され、有住中三年の松田健豊くんが男子共通八百メートルで見事優勝しました。

松田くんは、六月の岩手県通信陸上大会男子共通八百メートルで、2分1秒54のタイムで、全国大会標準記録を突破し、また七月の県中総体では2分0秒43の大会記録で優勝するなど大会ごとに自己ベストを更新し続けてきました。

東北大会では「一週目のスピードを維持できるように心がけたい」と話し、2分0秒17で予選を一位通過し、さらに決勝では1分57秒84と自己ベストを約3秒更新するなど、大舞台で持ち前の勝負強さを発揮しました。

平成十六年に有住中三年生だった高橋佑輔くんが、男子共通四百メートルで東北大会を制して以来有住中生で二人目になります。高橋くんはこの年に、全国制覇も達成していることから、松田くんの活躍にも期待がかかります。松田くんの自己ベストである1分57秒84のタイムは、全国優勝も狙えるところで、今回出した

タイムが目標。思い切り走って決勝まで残りたい」と決意を話してくれました。

十一日には、小畑耕一郎校長とともに多田欣一町長を訪問し、東北大会優勝を報告するとともに全国大会での活躍を誓いました。

全国では決勝進出ならず

松田くんは東北大会に続き、新潟市の東北電力ビックスワンスタジアムで十九日に開かれた、第三十五回全日本中学校陸上競技選手権大会の男子共通八百メートルに出場しました。

全国から九十人の選手が出場し、九人ずつ十組の予選に臨みました。松田くんは予選二組に出場し2分1秒25で六位となり、目標だった決勝進出を惜しくも逃がしましたが、初めての全国大会で強い選手が多く自分の思うようなレースができなかった。しかし今回の大会で成長できたと思う。次はジュニアオリンピック（横浜市日産スタジアム、十月二十四日、二十六日開催）で上位を目指します」と力強く話してくれました。

有住中男女ともに四連覇！

第七回気仙地区中学校駅伝競走大会

二十三日、県立高田松原野外活動センター周回コースで第七回気仙地区中学校駅伝競走大会が行われました。

大会は、気仙地区中体連と二市一町の教育委員会が主催し、長距離を完走する気力と体力を養い、スポーツ精神の高揚を図るとともに、地区中学校の交流を図ろうと毎年開催しているものです。

コースは、同センター運動広場から気仙川防波堤沿い道路を周回するコースで、男子は各区間三キロの六区間、女子は一、五区は三キロ、二、四区は二キロで、今年、男子が十七チーム、女子は十



有住中（男子） 佐々木誠也、松田健豊、村上一貴、及川凌太、紺野祥己、岩淵隼也 記録：59分54秒



有住中（女子） 金野円香、菅野冴子、佐藤亜弥佳、神田南実、佐々木美奈 記録：44分35秒

五チームが出場し、オープン参加で男子が八チーム、女子は四チーム参加し、最多の四十四チームによるレースとなりました。八月というものの涼しさを感じるなか、選手たちは沿道の保護者やチームメイトの声援を受けながらタスキをつなぎました。結果、男女とも有住中が四連覇を達成し、十月に花巻市で行われる県中学校駅伝大会への出場権を獲得しました。町からは、世田米中（男子）も参加し、オープン参加を除いた順位で六位でした。

真夏の彩の国で輝く！

全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会

二十一日、住田高校女子アーチェリー部が七月二十八日から三十一日まで埼玉県宮代町で行われた全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会の報告に多田欣一町長を訪れました。

女子個人戦では、県勢でただ一人決勝に進んだ、吉田咲季子さんが三回戦で二年連続の優勝を目指し、山陽女学院（広島県）の國師未希子さんに二点差で破れましたが、ベスト16に入る健闘を見せました。

また、団体戦でも予選を通過し、十四位に入る成績を残しました。

多田町長は、炎天下のなか大変お疲れ様でした。わたしも応援する機会がありました。皆さんの試合中の行動の機敏さに感動しました」と試合を応援した感想を話し、功績を称えました。

八月二十三日から山形県鶴岡市で行われた、第三十五回東北総合体育大会（ミニ国体）のアーチェリー競技の県代表として吉田さんと窪田咲さんが出場しますが、惜しくも国体出場は逃がしました。



多田町長に大会の結果を報告する吉田咲季子主将

緑ちゃんが行く！

【第四回】

大股で川遊び編

九日と十日の二日間、大股地区で「すみた川遊び寺子屋塾」が開かれました。

この催しは、G・Tテグムの会（佐々木康行代表）、もさば口ハス倶楽部（菅野征一郎代表）が共催し、町の後援で行われ、町の豊かな自然や地域の人たちとのふれあ

いを楽しんでもらおうと企画されたもので、遠野や盛岡、埼玉などの親子十一人が参加し、手作りのイカダ遊びなどを通じて住田の清流と親しみました。

初日は大股地区公民館で開校式を行ったあと、クイズ形式で川遊びの注意点を学び、ペットボトル



自分たちで作ったイカダに乗る参加者

と断熱材を使ったいかだ作りに挑戦しました。

完成後は、竹を使った流しそうめんや古代米のおにぎりなど地域ならではの昼食を食べ、そのあと、公民館近くの大股川に移動し、ペットボトルと断熱材を使ったイカダで、川下りやレースに歓声を上げていました。

夜は地区内の受入れ民家での宿泊や公民館でテントに泊まり、夏休みの楽しい思い出となりました。

〜今月の緑ちゃんの一言〜

川遊び寺子屋塾は無事に終えることができました。イベントまでいろいろと走り回りました。寺子屋塾で民泊するために農家さんをお願いすることもあり、このイベントがなければ知り合えなかった人たちとも話ができてよかったです。

イベントを通じて、細かいところまで目が行き届かずたくさん反省が残りましたが、次につなげて行きたいと思います。

ペットボトルを集めていただいたみなさん、物品を貸していただいたみなさん、当日スタッフとしてお手伝い頂いたみなさん、一緒に準備してくれたみなさん、本当にありがとうございました。

地域住民活動情報

【コミュニティ自立支援プロジェクト】

次世代リーダーを養成する「地域づくり塾」に三十一名が入塾した。

七月二十九日、農林会館多目的ホールで、コミュニティ自立支援プロジェクト「地域づくり塾」が二十七人の出席のもと開塾しました。

この事業は、地域づくりの実践者として活動するためのノウハウなどを身につけた次世代リーダーを育成し、町総合計画基本構想である「安心して暮らすことのできる地域」の実現のため、協働のまちづくりを推進しようとする目的で開催され、二十代から四十代の男女三十一人（男性十五人、女性十六人）の応募者で構成されています。

第一回の塾のテーマは「これからの地域づくりに求められるもの」とし、高崎経済大学櫻井常矢准教授から「地方分権が進む中、地域づくりはこれまでの行政主導から、住民ができること、できないことを考えて提案していく必要



講師の話を熱心に聞く塾生

がある」「塾生の皆さんには、高い空から町を見てもらい、町全体の課題や何をすべきかを考えていただきたい。」と講話がありました。引き続き、六つのグループに別れて、自己紹介や講話の内容で気付いたこと、地域づくりについて思っていることなどを和気あいあいと発表しました。

第二回目の地域づくり塾は、九月一日に農林会館多目的ホールで開催されます。

テーマは「ともに共有しよう！住民と行政の協働の意味」です。

【地域づくり推進事業】

視察研修会開催

大股地区振興協議会とすみた森の案内人などが久慈市山形町教育体験旅行とバッテリー村を視察

七月二十七日、大股地区振興協議会、すみた森の案内人の会、五葉地域づくり委員会、町関係職員など四十人が参加し、久慈市山形町の教育体験旅行の受け入れ内容について視察研修しました。

今回の視察は、総合計画「こころ豊かさ満喫」プロジェクトの地域づくり推進事業の施策としてコミュニティ・ビジネスを進める中で、自然資源や産物等を活用したビジネスを各地区の地域づくり事業で取り組んでいるが、それぞれが課題を抱えており、ひとつの団体では課題解決が困難な状況にあるため、視察を通じて相互の連携強化と意識の醸成、今後の活動の模索の機会と新たな事業展開を図ることを目的に行われました。

山形町では、「こころの体験」として、農業体験、炭焼き体験、沢登り体験、洞窟体験、カヌー体験など、自然を生かした体験メニューを用意し、平成十七年度から中学校や高校などの教育体験旅行を受け入れ、平成十九年度には二十五団体を受け入れています。

緑の少年団一堂に！

第四十回若手県緑の少年団大会

県緑の少年団大会が七月二十八日から二十九日まで、種山ヶ原森林公園などを会場に開催されました。

大会には、県内二十二の緑の少年団員と育成会員ら約四百五十人町内からは世田米、有住の両少年団が参加しました。

開会式は大股公民館で行われ、世田米小鼓笛隊による歓迎の演奏に続き、有住小六年の紺野彩希さんが歓迎の言葉を述べました。

このあと種山イベント広場へ会場を移し、雨が降ったりやんだり不安定な天候のなか、参加者は手作りの名刺交換や木を使ったニュースポーツ「クッパ」体験、木工工作などで元気に交流しました。



県内から多くの団員が集まる

宿泊は民泊で、五十軒の民家が登録し、地域の活性化に貢献しています。

バッテリー村は、昭和六十年に開村され、昭和六十二年に木藤古徳一郎さんが村長に就任し、現在に至っています。

開村当時は、独創的な昔の生活体験施設として、都市と農村の交流事業の先駆的の取り組みとして、各方面から脚光を浴び、現在でも交流は継続されており、教育体験旅行の体験施設になっています。

参加者は、自分たちの普段の生活とあまり変わらない環境での教育体験旅行の受け入れやバッテリー村の生活を視察し、自分たちにも何かできるのではないかと可能性を感じたようでした。



視察研修の様子

◆問い合わせ

町づくり推進課 自立推進担当

☎ 46 2114

(内線) 261

川遊びで響く歓声

十五日、昭和橋近くの気仙川で、愛宕公民館（佐々木洋館長）主催の「ちびっこ川まつり」が開かれました。この催しはこれまで四十年続いている恒例の行事で、地域の子どもたちに気仙川への親しみを深めてもらうとともに、帰省客には故郷の川を懐かしんでもらおうと毎年お盆期間中に行われています。今年も地域の子どもたちや帰省中の家族連れなど、百人近くが参加し、魚のつかみ取りに歓声を上げていました。



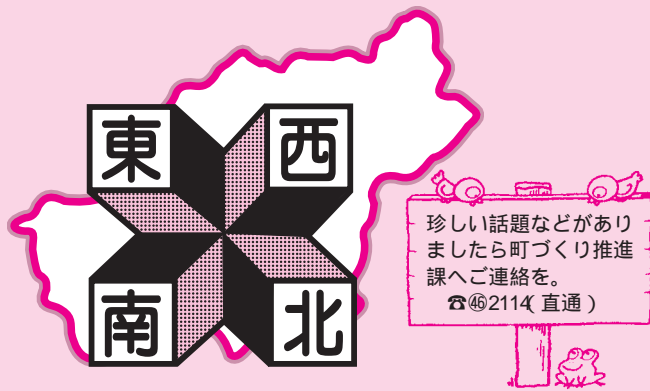
ニジマスのつかみ取りを楽しむ子どもたち

自分で作った料理は格別

五日、世田米学童クラブの夏休み調理実習が保健福祉センターで行われました。この調理実習は、食育の推進を目的に行われ、今回で3回目になります。参加した十四人の児童たちは町の栄養士の指導を受けながら、ピーマンやにんじんの千切りに四苦八苦しながらも真剣な表情で調理に取り組みました。



自分たちで作った料理を味わう児童たち



日頃の鍛錬の成果を披露



小学生(1・2年)形の部で演舞をする畑中遙音くん(有住保育園)

全日本空手道連盟和道会五支部対抗空手道定期戦大会が十四日、生涯スポーツセンターを会場に行われました。この大会は選手と道場の交流を図るとともに技術の向上を目指し毎年開催されているものです。この日は、選手と関係者約二百人が参加し日頃の鍛錬の成果を披露しました。町からは住田町空手道協会(石崎紀夫会長)の選手十六人が出場し、形の部、組手の部ともに存分に実力を発揮し、会場には気合の入った声が響いていました。大会では、中学三年生形の部で菅崎忠浩さん(世田米中)が優勝し、高校生女子組手の部の吉田衣純さん(住田高一年)が準優勝、高校生男子組手の部で準優勝するなど選手の健闘が光りました。

賑やかに地域と交流



お年寄も手踊りで祭りを盛り上げる

すみた荘(小松久平施設長)で六日夜、恒例の夏祭り花火大会が開催されました。この夏祭り花火大会は、日頃お世話になっている町民に感謝し、同荘と地域の交流を深めようと毎年開かれており、地域の夏のイベントとして定着しています。二十四回目の今年も、同荘のゲートボール場午後六時半から入居中のお年寄りや家族、職員のほか地域のの人たちが多数参加して行われました。祭りでは、「住田音頭」や「住田観光音頭」などの曲に合わせて踊りの輪ができ、お年寄も車椅子に乗って職員と一緒に踊り、祭りを盛り上げていました。また、関係者による多くの出店が並び祭りを賑わせていました。今年も世田米中の生徒が「よきこいソーラン」を披露し、祭りに花を添えていました。

楽しく音楽で交流

住田高校吹奏楽部(岩淵舞子部長)は八日、有住保育園(松田栄吉園長、園児五十四人)でミニコンサートを行いました。同部では「日頃お世話になっている地域への恩返しを」と毎年、夏と冬に町内の保育園や福祉施設で行っています。この日も、童謡メドレーの「王様と動物たちの散歩」や「ちびまる子ちゃん」など子どもに人気の曲を披露し、園児たちも一緒に歌ったり、手を叩いたり楽しく過ごしました。



プラスバンドと一緒に演奏をする園児たち

車いすを役立てて

二十一日、山一建設(中里照子社長)から「道の駅などの観光施設で役立ててほしい」と車いす五台を寄贈していただきました。この日は、中里社長と営業担当の多田守さんが多田欣一町長を訪問し、六月に亡くなった中里久治前社長の遺志を受けて寄贈したことを説明しました。今後、道の駅などで利用していただく予定です。



中里社長が町に車いすを寄贈

介護保険からのお知らせ

介護保険被保険者証の旧様式も継続して使用できます

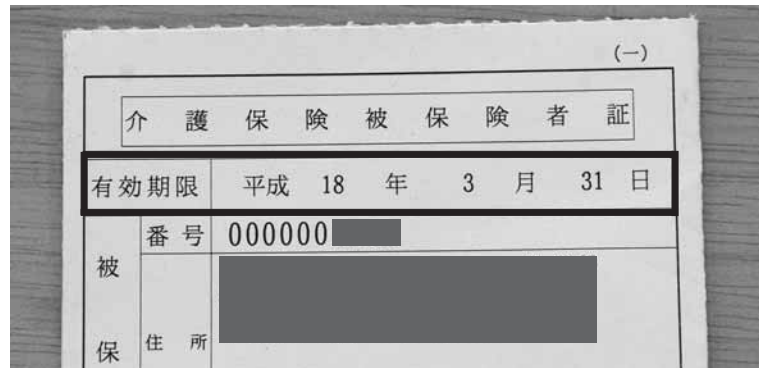
平成十八年四月より介護保険被保険者証の有効期限が廃止されています。

平成十八年十月にもお知らせしておりますが、介護認定の申請や更新、または被保険者証の再発行を行った際に、新しい様式の被保険者証の発行をしております。なお、新しい被保険者証が発行

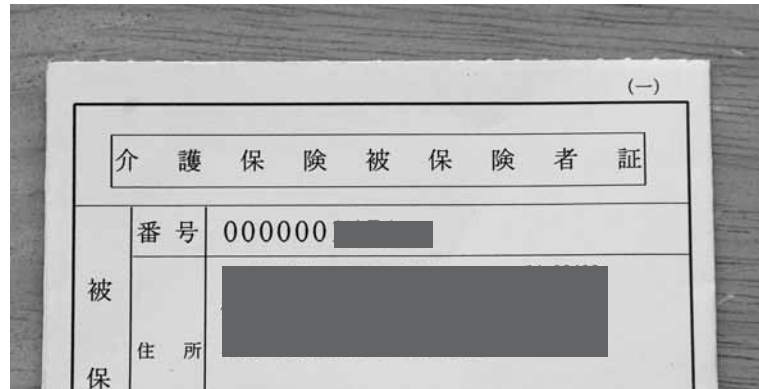
されるまでは、現在お持ちの有効期限の欄がある被保険者証を今までどおり使用できますので、引き続きご利用ください。

◆問い合わせ

保健福祉課介護保険係
☎ 46 3862
(内線715)



旧様式の被保険者証



新様式の被保険者証
(有効期限欄が無くなりました)

光ケーブルの張替えが必要な場合には連絡が必要です



光ケーブルを張替えるときはご連絡ください

新築や改築などにより光ケーブルの張り替えが必要な場合には早めにご連絡をお願いします。

また、張り替えるための費用については自己負担となります。

工事業者を手配するのに時間がかかりますので、二週間前には連絡してください。



◆問い合わせ

町づくり推進課企画調査係
☎ 4612114
(内線225)

健康で元気！めでたく百歳！ 鈴木ナツさん(中上)



元気に百歳を迎えた鈴木さん

鈴木ナツさん(中上)が五日、満百歳の誕生日を迎えました。これにあわせて多田欣一町長と紺野朋夫社会福祉協議会長らがお祝い品を持って訪問しました。

この日は親族もお祝いに駆けつけ、家族とともにますますの長寿を願いました。

多田町長が、長寿と健康を祝う「寿慶健康」の色紙とお祝い金、紺野社協会長もお祝い金と記念品をそれぞれ贈呈し、鈴木さんの長寿を祝福しました。

鈴木さんは、明治四十一年生まれで、子ども三人、孫十人、ひ孫十一人に恵まれています。

現在も健康そのもので、庭の草取りが日課で、昨年までは鎌を持って畑仕事をしています。

息子の水野克輔さん(74)は、「好き嫌いなく何でも食べるのが長寿の秘訣では。いま口げんかをして、こちらが負けてしまうほど元気です」と話していました。

= お知らせ =

クッパ KUBB大会

KUBBは、使用する道具がすべて木を材料としています。今回は住田町FSC森林認証材を使い町の森林林業のPRとKUBBの普及を目的として大会を開催します。

期日 9月14日(日)~15日(月)
場所 運動公園・種山ヶ原森林公園内イベント広場
参加予定人数 50人

参加費

1人1,000円

参加申込方法

申込用紙に必要事項を記入のうえお申し込みください

問い合わせ

産業振興課
森林林業日本一の町推進係
☎46-2111(内線322)

いわて就職面接会

県内に就職を希望する方への就職面接会を開催します。

日時

9月25日(木) 13:00~17:00

場所

岩手産業文化センターアピオ

対象者

平成21年3月卒業予定の大学院、大学、短大、高専、専門・専修学校の学生、既卒者および一般求職者

内容

参加企業との個別面談、ハローワークによる職業相談、雇用・能力開発機構岩手センターによるコンピュータでの適職診断など

問い合わせ

(財)ふるさといわて定住財団
☎ 019-653-8976

人生最高の晴れの日
心を込めてお支度致します

●営業時間/AM9:00~PM7:00
●定休日/毎週月曜日

ささきアキ子美容室
花嫁着付 美容一般 カット&パーマ
遠野市青笹町糠前31-22-8
TEL.0198-62-5283

お住まいのご相談から、建築、設計、施工まで

地元材・県産材を使用 本物の在来・伝統工法

10年保証・住宅性能保証制度登録店

*木造住宅耐震補強工事 登録業者 *岩手県木造住宅耐震診断士
*岩手県高齢者向け住リフォーム相談員 *岩手県被災建築物応急危険度判定士

電 (株) 紺野建設

(株)紺野建設建築事務所 代表取締役 熊谷 進
住田町世田米字火石29-4 ☎46-2556 FAX46-2856 夜間☎54-2036
高田営業所 陸前高田市竹駒町字細根沢53 ☎0192(54)2036

あなたもはじめませんか

いわて生協の個人配達

COOP いわて生協
I W A T E けせん支部

大船渡市盛町二本柁16-11

☎0120-263957・FAX(27)8197

●郷土の発展と共に

奥寺 修 税理士事務所

〒028-0776 遠野市上郷町板沢13-2-27

☎0198(69)3003・FAX(69)3004

9月の暮らしに役立つ カレンダー

町民の動き ()内は前月比
平成20年7月末日現在
人口 6,546人 (-7)
男 3,163人 (1)
女 3,383人 (-8)
世帯数 2,187世帯(3)

日	月	火	水	木	金	土
		2 世中フリー参観日	3 健康運動普及事業(遊)	4	5 1歳6ヶ月・3歳児健診(保)	6 世保親子遠足 DT二種混合予防接種(代)
7 すみたスポレク祭(有)	8 有小祖父母交流会	9 リハビリ教室(保)	10 BCG予防接種(櫻)	11 乳幼児保健福祉センター開放日(保)	12 すみた荘敬老会	13 DT二種混合予防接種(櫻)
14 家庭の日	15 敬老の日	16	17 脱メタボ健康づくり教室(保)	18 離乳食教室(保)	19 住高地域文化選択講座	20 世保運動会有保森の保育園親子遠足
21	22 結婚相談所開設(上)	23 秋分の日	24 ポリオ予防接種(集)	25 乳幼児保健福祉センター開放日(保)	26 ディケア(保)	27 町内小学校陸上記録会
		30 幼児教室(保)				

日時は都合により変更になる場合があります。

(保) = 保健福祉センター
(櫻) = 櫻井医院
(代) = 上代医院
(集) = 上有住集會センター
(遊) = 遊林ランド種山
(上) = 上有住地区公民館
(有) = 有住小学校

＝ お知らせ ＝

障がい者の作品募集

障がい者が作成した絵画、写真、工芸などの作品を募集します。

- ◆日時 12月6日(土)～7日(日)
- ◆場所 町農林会館 多目的ホール
- ◆募集要項
募集部門： 絵画、書道、写真、工芸、施設・作業所などの製品の展示販売
出品資格： ～ は気仙地区内に居住する障がい者でアマチュアであること。 については、気仙地区内の障がい者施設・地域活動支援センターなどで製作された製品を展示販売できる施設・団体であること。
出品点数： ～ は、部門ごとに原則1人1点とする。 については、1団体1区画とする。
- ◆申込方法 出品希望者は、出品申込書に必要事項に必要事項を記入のうえ申し込みください
- ◆申込締切日 10月31日(金)
- ◆作品の搬入 12月5日(金) 13:00～
- ◆問い合わせ 保健福祉課 福祉係 ☎46-3862 (内線714)

健康づくり標語の募集

生活習慣病予防の推進、ウォーキングなどの運動の推進、歯科保健の推進に関する標語を募集します。

- ◆募集内容 生活習慣病予防の推進(特定健診の受診、メタボリックシンドロームの予防) ウォーキングなどの運動の推進(ウォーキングと健康づくり) 歯科保健の推進(よく噛むことと健康づくり、定期的歯科検診)
- ◆応募資格 県内居住者ならどなたでも結構です。
- ◆応募方法 専用の応募用紙に必要事項を記入のうえ応募してください。
- ◆申込期限 10月31日(金)
- ◆賞品 特選1点(30,000円分旅行券) 入選2点(15,000円分旅行券) 佳作2点(10,000円分旅行券)

選考・発表

応募作品を選考のうえ、入賞者に直接通知し、ホームページにも掲載します。

問い合わせ

岩手県国民健康保険団体連合会
「健康づくり標語募集」係
☎019-623-4324
<http://www.iwate-kuho.or.jp/>

司法書士無料相談

岩手県司法書士会では、「法の日」(10月1日)を記念して無料法律相談を行います。

- ◆日時 10月1日(水) 10:00～15:00
- ◆相談会場 大船渡：総合福祉センター 陸前高田：陸前高田市民会館
- ◆相談内容 不動産や商業登記手続の代理、訴訟書類の作成、簡易裁判所の手続代理
- ◆問い合わせ 岩手県司法書士会 ☎019-622-3372

工事などの入札結果			
工事・業務名	契約年月日	契約額	契約業者
集成材加工設備工事	20年7月18日	175,530,000円	北進産業機械(株)
町道川向3号線測量設計・用地測量調査等業務委託	20年7月25日	4,305,000円	(株)菊池技研コンサルティング
町道世田米駅前線外舗装補修工事	20年7月30日	2,887,500円	佐々幸建設(株)
林道横川金沢線外改良工事	20年7月30日	2,100,000円	(有)野呂工業
町道二度成木船作線改良工事	20年8月1日	29,400,000円	(有)吉田工務店

櫻井医院

院長 櫻井末男

気仙郡住田町上有住字八日町177
☎0192-48-2110



SA-COC-1342
上記マークは
森林認証の証です

FSC 認証材使用の家



住田住宅産業(株)

住田町役場より補助金があります。町内住宅建築の場合限度額40万円

きこえと補聴器の相談

9月7日(日) 10:00～14:00 住田町農林会館

相談内容 ●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導 ●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店

音が伝わる、いのちの輝き
岩手リオン 大船渡店：大船渡市盛町字町12-9
☎0192-21-1252
補聴器セイジ
URL <http://www.iwaterion.co.jp>

上代医院

院長 安井 豊

気仙郡住田町世田米字大崎32-3
TEL.0192(46)3125

お祝いお悔やみ

7月届出分(敬称略)

ご結婚おめでとう

住所 氏名
 川向吉田竜也♥智巳
 竹ノ原紺野広樹♥絵里子

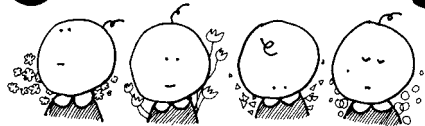
お誕生おめでとう

住所	子の名前	性別	親の名前
世田米駅 平	田光季	女	義憲=恵美
世田米駅 新	沼祐南	女	研一=清美
赤畑 遠	藤優依	女	俊弘=桃恵
向川口 畠	山拓哉	男	和彦=優子
葉山 水	野悠耶	男	竜司=由佳里
" 水	野貴耶	男	"
深渡 深	野昂樹	男	賢一=順子

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
大平 佐々木	竹松	83	優一
火石 菊池	ツルヘ	80	重雄
川向 吉田	昭子	80	眞也
日向 似田	匡志	71	勝子
赤畑 新谷	ウタ	88	本人
向川口 佐々木	榮一	77	拓郎
向川口 菅野	マツヲ	102	利美
二反田 佐々木	静子	75	秀男
八日町 佐々木	ヨシミ	83	昭三
八日町 紺野	良平	89	恵子
小松 小松	康光	59	康見
土倉 紺野	マツ	82	勇吉

とびだせちびっ子



125

このコーナーでは、町内のかわいい1歳児をご紹介します

『お父さんから
目指せ！オリンピック選手』



菅野聖羅ちゃん(女)
(聡さん・幸江さん・上城)

『お父さんから
『元気に育ってね』』



佐々木俐緒ちゃん(女)
(達也さん・ゆかりさん・清水沢)

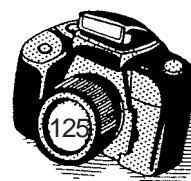
『お母さんから
『たくましく育ってね』』



千葉悠陽くん(男)
(孝文さん・寛子さん・向村)

()内は保護者名：地区名

うおっちゃんぐ in すみた



町で見かけた、住田の美しい風景や風物詩などを毎月ご紹介します。

交通安全情報 7月末日現在 ()内は年累計

人身事故 1件(6件)
 物損事故 9件(57件)
 飲酒運転検挙者 0人(0人)

『安全マナー 自分で決める 心のルール』

し当のルも選本道北取金二オ今
 たに活ソ手勝で島つメ大今
 のに感躍上フ。ちオ選たメ大今
 和動に野トな谷ル水連ピの
 しは選ボか谷や泳の続ッの
 ま本手！で本一柔のク



発行 住田町
 〒029-2396
 岩手県気仙郡住田町世田米字川向96番地1
 ☎0192-46-2111(代) FAX0192-46-3515
 URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>
 E-Mail sumita@town.sumita.iwate.jp



【向日葵】今年も有住保育園の周りにはヒマワリが咲き誇り、真夏の太陽の光を浴びて輝いていました。(撮影:上有住字山脈地)

広報すみた 平成20年8月25日(14)



広報すみたは、再生紙を使用しています。

『お祝いお悔やみ』と『とびだせちびっ子』は、承諾を得た方だけ掲載しています。